

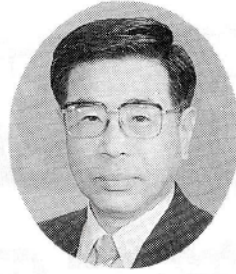
常陸四号

茨城県同窓会会報

KOMAZAWA UNIVERSITY AND KOMAZAWA JUNIOR COLLEGE

新たな出合いを求めて

会長 松浦 好道



キャンパスで学んだものが学部や年齢を超えてお互いに新

たな出合いを求め友情を深めていくことが目的なのです。そこには何の拘束もなく、全く自由意志により集まってきた者の集まりなのです。本県の卒業生は既に四千名を超え、県内外で活躍されています。現在の会員はその約一割です。

過日行われました第二回総会において再度会長をとのご推挙を頂きその責任の重さに身の引き締まる思いでございます。新しい役員共々よろしくお願ひ申し上げます。本県同窓会は、二年前に全国二十七番目の支部として産声をあげ、過日の第二回総会は盛大かつ有意義な中に終了することができました。これもひとえに各役員さんのお骨折りと、特に今回は水戸地区が担当地区となり、水戸地区の皆さん方には多大なお力添えを頂き深く感謝申し上げます。



が、あまり数に拘らなくてもよいのではないのでしょうか。いろいろ考え方があってもよいと思います。ただ残念に思うことはある同窓生の方から電話で「入会もしないのになぜ新聞等を送ってくるのか」というおしかりを頂くこととです。「会員でなくとも会の様子をお知らせしよう」との考えからお送りしているのですが、また「新聞で初めて同窓会があることを知った。是非仲間に入れてほしい」。このような声を聞くとき全く手弁当で活躍されている役員の方々の皆様には口頃のご支援感謝申し上げます。第二回総会が、水戸市にて喜びのうちに成功に終わりました。松浦会長はか新役員の皆様を選出、前年度からの事業報告、会計報告、今年度予算案、事業計画等が承認されましたことをご報告申し上げます。詳しくは、当日の総会プログラムをご参照ください。

ごあいさつ

事務局長 神原 俊行

（昭和54年・経営学部卒）
その後、大学が大きく動き、全国（都道府県から台湾まで）に展開中です。その流れの中で、三年前に茨城県に同窓会を創立するに当たり、発起人の一人として関わってまいりました。同窓会の役割は、一言で言えば良い縁をつなぎ、場を提供することだと思います。また、集うことによりまして、いろいろな経験や価値観、情報が集まり、人生の中できつと役に立つことだと思います。社会には家庭や会社、地域といろいろなありますが、同窓会も一つの人生の基盤となればと思っております。尊敬できる先輩や有能な後輩に、いつも教えられております。また同窓会は、公のものであり、後輩が参加し、これからもずっと継続してまいります。実際に息子さん駒澤大学という会員の方も多数いらっしゃいます。

第2回茨城県同窓会総会決算状況

収入の部		
科目	金額(円)	摘要
總會費	700,000	同窓会会計より繰入
總會負担金	520,000	@ 5,000円×104名(資料1)
広告料	1,041,000	73件(資料2)
協賛金	130,000	7件(資料2)
祝儀	310,000	11件(資料3)
パーティー負担金	30,000	一般参加3,000円×10名
会場費負担金	32,000	総会前役員会負担(2,000円×16名)
写真撮影代	21,000	ポラロイド写真(@500円×42名)
合計	2,784,000	未収金205,000円(広告17件、協賛1件)
支出の部		
科目	金額(円)	摘要
会場費	974,679	水戸サンシャイン常陽
総会案内印刷費	291,480	チラシ、総会案内等
総会プログラム	210,210	700部印刷
郵送料	270,000	総会案内3,000部 返信はがき後納
講師謝礼	550,000	5名
寄付金	50,000	水戸市社会福祉協議会へ
御車代	130,000	学長他10名
新聞広告料	63,000	いはらき新聞、毎日新聞
総会準備費	8,360	会場使用料
消耗品費	20,639	文房具、祝儀袋、領収書
名札シール代	20,000	総会出席者用名札シール
懇談費	56,941	水戸市、教習市との交流
手土産代	33,150	来賓、講師
コピー代	14,510	役員会等資料
茶菓代	7,703	総会準備時茶菓代
飲食費	36,319	総会準備時昼食代
カメラ代	1,600	総会準備作業風景撮影
発送費	5,430	宅急便
交通費	7,470	JRタクシー代
オークション品	22,995	中村スポーツ
宿泊費	6,375	池野氏サンレイク宿泊
合計	2,780,861	残金3,139円
会費払込状況	277名 1,385千円、5支部(支出合計)825千円	
東南5,000×99名=495,000×3/5=297,000円	東西5,000×45名=225,000×3/5=135,000円	
東央5,000×74名=370,000×3/5=222,000円	東北5,000×38名=190,000×3/5=114,000円	
鹿行5,000×19名=95,000×3/5=5,700円	東外5,000×2名=10,000円	

第二回同窓会に参加して

木全 順信

（昭和52年・仏教科卒）
私が次男もお金を握り締め喜んで参加したのですが、結局途中で戻ってきました。さて次は、お目当ての交流パーティーです。
この日のために、朝から朝食抜きで参加していた三人は、足をふらつかせながら盛んにテーブル回りをしていました。
そんな中、さっきのオークションで松坂ボールを手に入れた同じ駒大同窓生の方から思わぬプレゼントがありました。そうなのです、あのボールを次男のためにわざわざ譲ってくれたのでした。これには本人はじめ、周りの皆さんまでも驚いてしまいました。
おかげさまで駅までの帰り道、息子の喜びぶりは、とても文章では書き著しようがないくらいのものでした。
「宝物として大事にしたいね」とそれからずっと肌身はなさず持ち続けている姿を見て、こんな素晴らしい思い出を作っていただきました多くの皆様に、改めて御礼申し上げます。
また、このたびは南地区の理事の選ばれましたので、同窓会のみならずの発展のため、大任ではありますが力を尽くしていきたいと思っております。今後ともよろしくお願ひいたします。

同窓会があることをお知らせすることと思っております。そして、そのことは、すべての役員の方にもあります。身近に、各地区に、交流会が設けられております。発

交流会総会

茨城県同窓会第二回



▲石毛宏典氏の文化講演「私の歩んだ野球人生」



▲当日総会司会の吹野明氏



▲交流パーティー 乾杯と挨拶



▲交流パーティー司会の藤井暁氏

▲茨城県同総会へ贈呈された同総会旗



▲陸上部へ記念品の贈呈

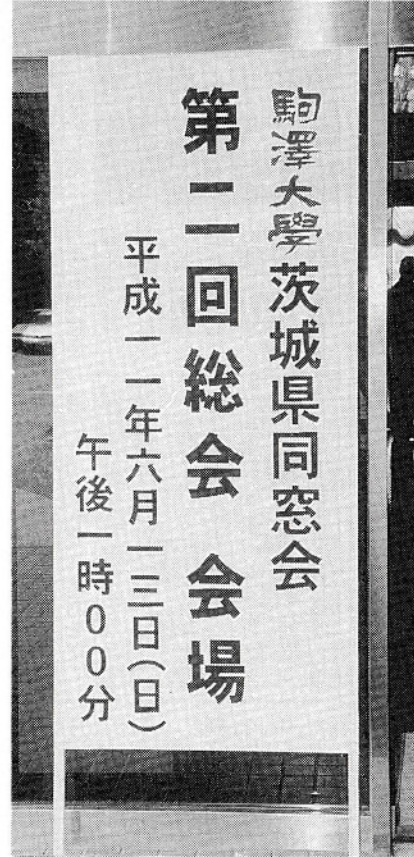


▲チャリティーオークション

茨城県同窓会第2



▲総会会場「水戸サンシャイン常陽」——水戸市



▲茨城県同総会会長松浦好道氏



◀池野秀一氏の文化講演「水戸と敦賀市の関係」



◀あいさつする駒澤大学学長雨宮眞也氏



◀福岡政行氏の文化講演「これからの日本 こう動く」



◀あいさつする岡田広水戸市長



▲黒木悦子氏のシャンソンの調べ「ひとときをシャンソんで」

思いのままに

田島 隆勝

(昭和41年・文学部社会学科卒)

卒業して三十数年もたつと友人との音信も年賀ハガキで近況を伝え合うぐらいい疎通になり一抹の寂しさを感じている。駒大在学中は文学部社会学科に在籍、主に教職とマスコミ論を中心に勉強(?)した。あつという間の四年間だったが、悪友にも恵まれ休講や日曜日には渋谷・新宿など大学周辺の盛り場の探索も怠らなかつた。また三年のときに若手出身の藤沢君や栃木出身の芳賀君らに誘われウエートリフティング同好会なるものを発足させ、ほかの部活動の邪魔にならないようキャンパスの隅っこや隣の駒沢公園で練習に明け暮れ、青春の熱い汗を流したことも。私はトレーナーの役を引き受

けた。東京オリンピックで円谷選手の活躍もあり結構人気も高く会員数も多かった。今も残っているだろうか。部に昇格したのだろうかチョツと気になるところだ。

下宿が駒沢公園のすぐわきにあり、大学もわりと近かつたため友達も頻りにやってくる。夜中まで酒を酌み交わしながら、文学・政治・恋愛論などを戦わせたことも思い出として鮮明に焼き付いている。いま思うとこの駒大時代が私の人生のパーセントを大きく占めている。私は昭和四十年春、卒業と同時に地元茨城新聞社に入社。地方記者として様々なニュースを追っかけてきた。県会の黒い霧事件・国体・万国博覧会・

本年六月二十六日に開催されました東京都支部総会におきまして、同支部副会長(複数名)に選任されました飯島一人(いいじまかずと)でございます。(昭和54年3月・経営学部卒)

二年後に創立百二十周年を迎える我が母校駒澤大学に同窓会の灯がともりだしてはや三年、各県支部も次々と立ち上がり間もなく全国にその拠点が発見されることでしょうか。

貴茨城県支部におかれましても、第二回目の総会を無事成功のうちに終えられましたことにお喜び申し上げますとともに、幹事の皆様へは更なる発展へのご努力に対し激励の言葉をお贈りしたいと思います。

さて、茨城県支部同様にごが東京都支部におきまして

「リীগ開幕など大きなニュースに出会うことができ、マスコミの一員として貴重な体験をさせてもらったし、自分がその節目の中に小さいながらもいたことに感謝した次第である。毎日が小さな一生「私の好きな言葉です。職場で働ける時間もあと数年、この言葉を座右の銘とし、毎日を大切に過ごしたいと感ずる今日のごころです。最後に母校、駒澤大学のさらなる発展をご祈念申し上げます。

離れて気付く「もの」の良さ

安藤 雅夫

(昭和57年・経営学部卒)

大学四年間を一言で表すと、初めての下宿、初めての自炊、それまでの生活とは百八十度違った場所での学生生活を送ったことであり、その後自分の中で大きな自信となつていふと思ひます。

「観光事業研究会」に所属し、各地を旅行し、みんなの構内の「パオ(?)」で朝食を取り、部屋で議論し、大学祭に参加したことなどが懐かしく思い出されます。当時は、キャ

加していただけたと思ひます。

駒澤大学同窓会が皆様の更なるお力添え、ご協力によってより大きく育てていただけてますよう心からお願ひ申し上げます。

本年は経済学部創立五十周年

「もの」の良さは離れてから初めて気付くと言われますが、現在、後輩たちの各方面での活躍に母校をますます誇りに思えることは、うれしい限りです。そして、駒大同窓

樹氏など、すばらしい方々の講演等を開催し、更に学生による「ベンチャービジネスコンテスト」など、経営学部に関わる先生、学生、同窓生が三位一体となり、今までの駒澤大学の歴史になかったような内容の濃い記念行事とすることを旨として、中畑清会長を始め今年からNHK解説者として活躍されている石毛宏典氏なども早い時期から、企画会議等に参加され多くのご意見等を頂いており私たち幹事一同、一九九一年、十一月二十日(土)の経営学部創立三十周年記念行事を成功させるよう努力いたしております。

皆様どうか私たち経営学部創立三十周年記念行事に関心を持たれた方は、学部など関係なく奮ってご参加下さいませようお願い申し上げます。

『同窓会』

駒澤大学同窓会東京都支部

副会長 飯島 一人

慮しているのが実情です。

しかし更に魅力ある同窓会にするために、例えば、数年に一度は各県支部総会を母校駒澤の地で開催して『駒澤サミット』なるものを実現したりとか、面白くて楽しい集いになる場を築いていけば同窓会の皆様もこの同窓会に多数参

会支部活動にかかわるようになり、少しでも学生時代を思い出出す機会ができ、本当に感謝しております。これからも同窓会の様々な行事に協力していきたいと思ひます。

2001年第三回総会は県西で

染谷 季和

(昭和53年・経営学部卒)

水戸市で開催されました総会にご参加いただきました同窓生には、大変感謝致します。また都合により参加できなかった皆様には、第三回総会にはぜひご都合をつけて参加いただけますようお願い致します。

さて2001年の第三回総会は県西地区主管にて開催されます。第一回・第二回と同形式で開催されましたが、今回は少し趣向を変えて、野外で開催したいと思っております。総会終了後は、同窓生はバーベキューを楽しみながらの野外コンサート、同伴の子供たちは大ゲーム大会。ご両親や孫・子供・彼女・彼氏ほ

か友人等、どなたでも参加できる大懇親会を予定しております。同総会各支部の方や多彩なゲストとともに思いっきり楽しんでもらう企画を練っております。雨の日は体育館等を利用する予定ですが、皆

お見舞い申し上げます

九月三十日発生した東海村核燃料加工会社(ジェー・シー・オー東海事業所)の放射能漏れ事故は、国内はもとより、海外にもその衝撃的原発関連事故として伝わりました。このレベル4という我が国最大の放射能汚染事故は、特に半径十キロメートル以内の住民三十一万人余の人々に自宅避難という異常事態を強い事となりました。かかる事故に関連し東海村近隣在住の同窓会会員の皆様には、心よりお見舞い申し上げます。

様の力により必ず晴天の総会ができると思ひます。2001年県西地区でお会いしましょう。

「茨城県同窓会」八会の呼びかけ

現在約四千名の卒業生の皆様が県内におられます。又、各地区では交流会も行われており、お会い出来ることを楽しみにしております。お問い合わせ、御質問等何なりと事務局本部、各地区連絡先に御連絡下さい。

駒澤大学茨城県同窓会第12回理事会報告

日時:平成11年8月28日(土) 会場:茨城県教育会館

- ◎議題
- 総会の報告
 - 事業内容 (参加人数、地域へのアピール、マスコミなど)
 - 会計報告
 - その他
 - 地域活動について
 - 会員の入会に関して (名簿の充実、会費未納者への呼び掛け)
 - 地区活動費について (会員の60%を還付しています)
 - 地区でのイベント計画について
 - ※地区事務局の充実 (連絡等)
 - 今後の日程と事業計画
- | | |
|--------|-------------------------|
| 平成11年 | |
| 9月下旬 | パンフレット、名簿、返信はがき、発送6000通 |
| 10~11月 | 会報(第3号)の発送、イエローページの作成 |
| 12月 | ※広告の検討、忘年会 |
| 平成12年 | |
| 1月 | 駅伝応援、新年会 |
| 3月 | 第13回理事会 (県南支部で開催) |
| 4月 | 第5回会報 |
| 5月 | レクリエーション (未定) |
| 7~8月 | 地引き網漁とバーベキュー (県東支部) |
| 9月 | 第14回理事会 (県北支部) |
| 12月 | 第6回会報 |
| 平成13年 | |
| 1~3月 | 駅伝応援、新年会、第13回理事会 (県西支部) |
| 5月 | 第15回理事会 |
| 6月 | 第3回総会 |
- ☆役員会、常任理事会は未定です (基本的には役員会の前に開催)
★講演会の実施、地区イベント等を検討
- 4、その他 ①本部会計について説明 ②東京同窓会、駒大野球部50周年記念

同窓会事務局からのお願い

住所が変わった時は、卒業後住所、氏名、勤務先が変わった時は、同窓会事務局及び各支部までご連絡ください。よろしくお願いいたします。

- 住所が変わった時は
- 事務局本部 神原俊行 30110005 滝崎市川原代町五三二一四
- 0297-66-7514
- 0297-66-7514
- 【県東地区連絡先】吹野 明 31114153 水戸市河和田三二五七一〇
- 029-251-2940
- 【県北地区連絡先】吉川道隆 31810000 高萩市安良川六八六
- 0293-24-0833
- 0293-22-3340
- 【鹿行地区連絡先】高橋量光 31113827 行方郡麻生町石神一一八
- 0299-73-3746
- 【県南地区連絡先】田角敏雄 30010032 土浦市湖北二六一二
- 0298-21-5966
- 【県西地区連絡先】染谷季和 30610400 猿島郡境町九五七五
- 0280-87-0418
- 0280-87-0812

編集後記

茨城県においても駒大同窓会が発会しては二年。思わぬところで駒澤大学の輪が広がり、母校の活躍が紙面をにぎわすと、そろそろ飲み会のお誘いがあるのではと期待しているのは私ばかりではないはず。景気も盛り上がり、三十代半ばを迎えますが、いつまでも感動を与え続けてくれる母校の活躍に、今後とも期待しております。寺山正史(昭和62年・経済学部卒)